

学修支援センター企画「ふしぎ探検隊」① レポート

5月9日（金）18時～19時30まで学修支援センター内学習室1において、「白百合に咲くタンポポは本当にタンポポだろうか」と題し、タンポポのふしぎを探検しました。4名の学生が参加し、自分で体を動かして興味をもって調べてみるという企画に皆さん一生懸命取り組んでくれました。活動の一端を紹介します。



<1. タンポポを探す>

タンポポはどこに咲いているだろう。校庭や学内の裏山でタンポポを採集しました。夕暮れの時間帯は、タンポポも花を閉じてしまっていたり、5月上旬には綿毛の着いた実になっていたりと、探すのに苦労しました。

各自が2個くらいずつ、綿毛になったものも採集して、さらに探検をしました。



<2. タンポポを解剖する>

①タンポポの花の外観、特に花の「つけ根部分」(総苞といいます)の違いをみました。次に、②タンポポの花はどんな構造になっているのか、解剖してみました。

タンポポは花びらひとつが花で、めしべ・おしべがあり、実やタネになるところがあり、さらに綿毛になるところがあります。

<3. 構内に咲いているタンポポには2種類あった！>

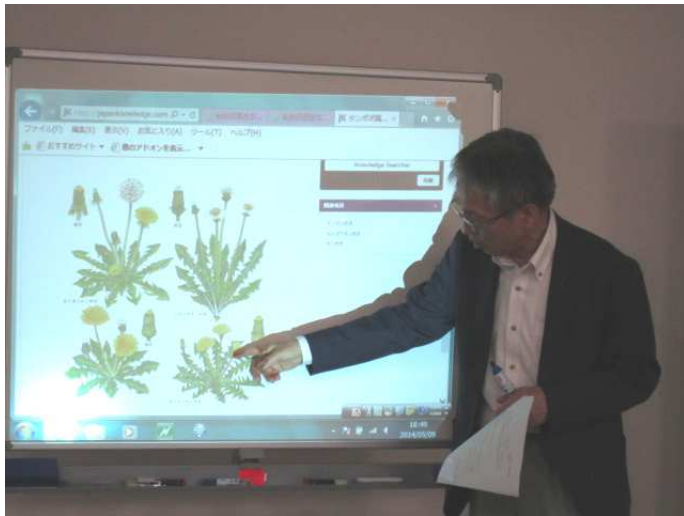
☆タンポポは春の花の代表、黄色い花を咲かせます。

☆タンポポの花は小さな花(舌状花)が200個も集まった集合花です。

☆茎は短く、根が長いです。1m以上もある根のコピーを見ました。

☆タネも200個くらいできます。どれも綿毛にぶら下がって遠くに散らばります。

☆日本には、日本に昔からある日本タンポポと、野菜として輸入され広がったといわれる西洋タンポポがあります。白百合にもこの2種類がありました。



<3. 日本タンポポの種類を確認>

日本タンポポには、約 20 種類のタンポポがあります。日本タンポポはみな総苞がめくれていません。セイヨウタンポポはめくれています。

東北地方には、エゾタンポポやウスギタンポポがあります。関東地方にはカントウタンポポ、東海地方にはトウカイタンポポ、関西地方には花が白いシロバナタンポポ・・・があります。赤花タンポポはあるかな。



<4. タンポポの仲間を調べる>

タンポポはキクの仲間、キク科です。タンポポの仲間を調べました。アザミもキク科です。花は集合花、綿毛も OK でした。野菜では、レタスもキク科、じゃあ、花はタンポポに似てるかな。綿毛はできるかな。ゴボウはキク科、じゃあ花はタンポポに似ているかな、綿毛はできるかな。山形名産の紅花はアザミに似ている。キク科らしいが綿毛はできるのかな・・・。

☆紅花の種をまいて育ててみようということになりました。どんなタネができるか、楽しみです。